優しく強い子に！

http://www.minamih.net/
２１・　８・２０（月）
南ＮＥＷＳｎｏ　６０

Ｇｏｌｄｅｎ　Ａｇｅ

Ｕ－１０からＵ－１２年代は心身の発達が調和し、動作習得に最も有利な時期とされています。集中力が高まり運動学習能力が向上し、大人でも難しい難易度の高い動作も即座に覚えることができます。「ゴールデンエイジ」と呼ばれ、世界中どこでも非常に重要視され、サッカーに必要なあらゆるスキル（状況に応じて技術を発揮すること）の獲得に最適な時期として位置づけられています。

技ではありませんが，１２日の東戦。３試合目後のインターバルでＤＦラインの“つるべ”を教えました。それまでは逆つるべで非常に危険なＤＦラインが作られていたのですが，指導後は相手の中央突破もＳＢがカバーしてボールを奪っていたのです。これも“即座の習得”Ｇｏｌｄｅｎｎ　Ａｇｅだと思いました。

ｂｙ南の安版万

どの子もドリブラーに！“ドリブルの南”復活！！

９月１２日の鹿島小での東八王子との試合の後
私のところへ来た東の代表の井上さんに
「矢上先生、昔の南は『ドリブルの南』だったのに
今のチームはドリブルをしないんですか」
と言われてしまいました。
ユウセイ君やユヅキ君，ヒデオ君も技を見せていましたが
ドリブルで積極的にチャレンジして仕掛ける，
『ドリブルの南』と言えるレベルではありませんでした。

子どもたちに井上さんを紹介しました。
「この人は南を先生と一緒に創った人だよ。
この人が６年生の監督で
先生が４年生の監督だったんだよ」
と言いました。
１９７８年の２月に由井三小の体育館で
ケーキとカレーライスでお祝いして南を創ったのです。
その時由井三小の教員だった今の家内も手伝ってくれたのです。

井上さんが南の子どもたちに
「矢上先生が南を創ったのは
『ドリブルで相手を抜く楽しさを子どもたちに教えたい』
と言って創ったんだよ」
と言ってくれたのです。

昔は南と言えば
『ドリブルの南』
だったのです。
今はどうでしょうか。
練習時間の半分はドリブルやターンの練習に使ってくださいとお願いしていますが。

オマーンに負けた日本の試合。相手を抜いてクロスを入れるチャレンジは観られませんでした。
しかし，中国戦では伊藤選手が渡り廊下で相手をドリブルで抜いてクロス，
それが大迫選手の決勝点になったのです。

矢上が高３の夏，高校総体埼玉県予選準々決勝で
何度も全国優勝した実績を持つ浦和南戦。１－１で延長前半，
レフトウイングだった矢上の左サイドをWタッチの連続で相手ＤＦを抜き去ってのクロスから１点リード，
同じ展開で３点目を獲って３－１で勝利！ベスト４進出がなったのです。
中学校時代は自主練で左足のキックをマスターし，高校時代は練習の前と後の自主練でWタッチ(今みんながやっているのと少し違います）を毎日ＧＡＭＢＡっていたのが実ったのです。Wタッチで相手を抜いた後,クロスを左足で入れたのです。ＣＦに渡り、ワントラップシュートが決まったのです。

中学時代からのチームメイトで日立本社(レイソルの前身）が天皇杯を獲得したときのスーパーサブで，天皇杯決勝の後半に交代出場した阿部君(テレビで視ていました）は，埼玉県の高校ベストイレブン選ばれています。
過去に全国優勝の実績もある浦和西高戦。１点を取られた後，キックオフからドリブル１直線で相手ＤＦをかわし同点シュートを決めたプレーが認められたのです。

教師になったことを高校サッカー部の広羽監督に報告に行ったとき
広羽先生は私たちの学年を
「ドリブルが上手い学年だったな」
と言ってくれたのです。
矢上の母校のサッカー部は全国制覇こそありませんが、全国高校選手権に一度(私の１年後輩達)，高校総体に一度、埼玉県代表になっています。県のベスト３に入って関東大会には何度も出ているサッカー部です。そのすべてのチームを監督として観てきた広羽先生が
「ドリブルが上手い学年だったな」
と言ってくれたのです。嬉しい言葉でした。

南でも加藤周君･佐藤信滋君・平山悠里君・石橋諒太君の先輩達がハーフラインから１直線のドリブルシュートを決めています。
むさしのリーグ選抜のＣＦととして全国の強豪が集まる清水チャンピオンズカップに出場し，決勝戦で神奈川代表のＧＰに敗れましたが，静岡テレビの中継の解説者に「中学生クラス」と激賞された堀江直樹君，都代表に選抜された加藤大輔君･石井誠君，みんなドリブルの名手でした。

ドリブルができない子にクリエイティブなパスは出せません。
今の幼児･１年生にはドリブラーがたくさんいます。他の学年もドリブルサッカーを楽しんで“ドリブルの南”を復活させましょう！！
これで抜けるというフェイントを自分のものにしてください。
努力しましょう！！ども子もドリブラーに！！
応援します！！教えます！！

クラブ代表　　矢上